

おおすみ事件 輸送艦・釣船衝突事件の真相を求めて

大内要三 著

瀬戸内海の広島沖で7年前、海上自衛隊の大型輸送艦「おおすみ」(全長178m)が釣り船「とび



うお」(同7.6m)に衝突し、船長と釣り客ら3人を死傷させた事件。遺族らによる国家賠償請求訴訟の判決が23日、広島地

裁であります。衝突原因を「とびうお」の直前の右転と決めつけた運輸安全委員会、輸送艦におとがめなしと結論づけた検察の誤りに迫り、繰り返される海自の「暴走」にひそむ「戦争する自衛隊」の危険性をえぐっています。

※ 未読, 2021.3.21 (本の泉社・1200円)